



BUSINESS REPORT

第79期 中間報告書

2025年4月1日～2025年9月30日

株主の皆様へ



代表取締役社長
西川 誉

株主の皆様には、平素より当社のグループの事業につきまして格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに、第79期(2026年3月期)中間報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されました。しかし、米国の通商政策の影響による景気の下振れや、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響、金融資本市場の変動等の景気を下押しするリスクが存在したため、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況の中において当社グループは、営業部門におきましては、営業活動の効率化と高度化を推進し、売上拡大に鋭意努力してまいりました。

生産工場及び工事工場におきましては、安全第一のもと、技術の伝承を進めると共に品質の向上や作業の効率化を推し進めてまいりました。

研究開発などの技術部門におきましては、新技術、新製品、新装置の開発ならびに既存技術の向上に取り組んでまいりました。

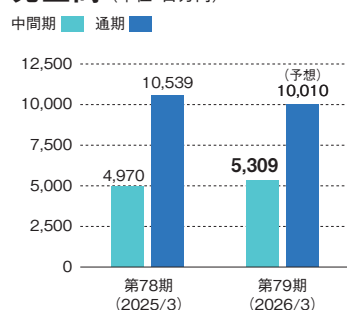
また、海外子会社におきましては、販売体制の強化を進めてまいりました。

その結果、当中間連結会計期間末の財政状態及び当中間連結会計期間の経営成績は、以下のとおりとなりました。

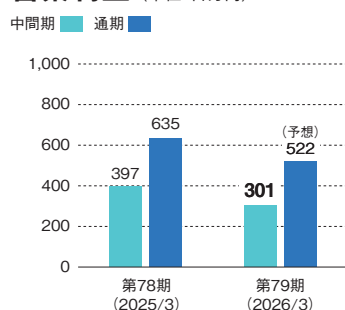
株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

連結経営成績

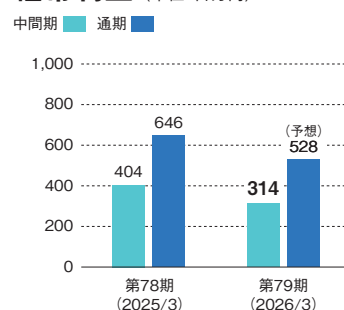
売上高 (単位:百万円)



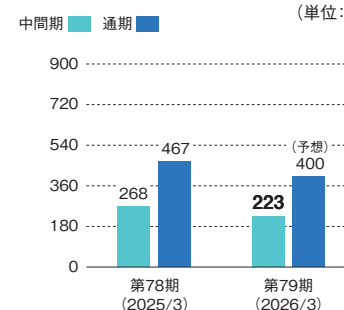
営業利益 (単位:百万円)



経常利益 (単位:百万円)



親会社株主に帰属する中間(当期)純利益 (単位:百万円)



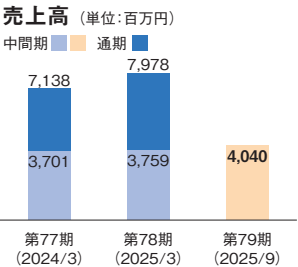
セグメント別業績概況

工事施工



●売上高
4,040百万円
前年同中間期比 7.5%増

●セグメント利益
598百万円
前年同中間期比 3.8%減



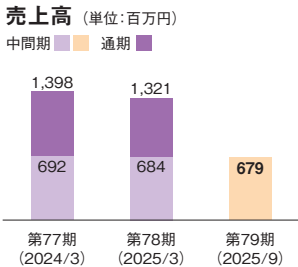
積極的な提案型営業と高度技術の提供、徹底したコスト削減の実行により、受注拡大に努めました結果、トッププレート工事の受注は減少しましたが、連続鋳造ロール肉盛工事、電力関連現地機械加工工事、鉄鋼関連の保全工事の受注が増加したことにより、売上高は4,040百万円(前年同中間期比7.5%増)、セグメント利益は598百万円(同3.8%減)となりました。

溶接材料



●売上高
679百万円
前年同中間期比 0.8%減

●セグメント利益
79百万円
前年同中間期比 3.4%減



直販体制の優位性を活かし、新規顧客の開拓と既存顧客の更なる深耕による販売力強化に努めました結果、当社の主力でありますフラックス入りワイヤなどの製品の売上高は305百万円(前年同中間期比13.3%増)となりましたが、商品のアーク溶接棒、TIG・MIGなどの溶接材料の売上高は374百万円(同9.9%減)となり、溶接材料の合計売上高は679百万円(同0.8%減)、セグメント利益は79百万円(同3.4%減)となりました。

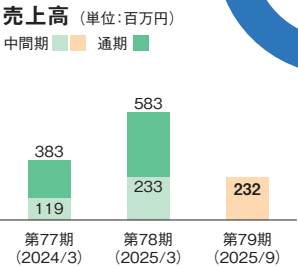
売上高
構成比

環境関連装置



●売上高
232百万円
前年同中間期比 0.5%減

●セグメント利益
12百万円
前年同中間期比 52.2%減



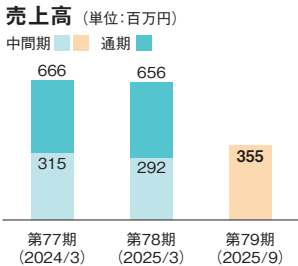
自動車産業用粗材冷却装置の受注は増加しましたが、自動車産業用試験装置・検査装置の受注が減少したことにより、売上高は232百万円(前年同中間期比0.5%減)、セグメント利益は12百万円(同52.2%減)となりました。

その他



●売上高
355百万円
前年同中間期比 21.8%増

●セグメント利益
24百万円
前年同中間期比 12.5%増



自動車関連のアルミダイカストマシン用部品の受注が増加したことにより、売上高は355百万円(前年同中間期比21.8%増)、セグメント利益は24百万円(同12.5%増)となりました。

会社概要

(2025年9月30日現在)

会 社 名	特殊電極株式会社 TOKUDEN CO., LTD.
設 立	1950年1月26日
資 本 金	484,812,500円
本 社 所 在 地	兵庫県加古川市平岡町土山899番5
主 な 事 業 内 容	特殊溶接工事の施工、 特殊溶接材料の製造販売ならびに 各種産業用機械装置等の製造販売を 主な事業としております。
従 業 員 数	247名

役員の状況

(2025年12月8日現在)

代 表 取 締 役 社 長	西 川 誉
取 締 役	畑 博 康 第二営業本部長 兼工事企画部長
取 締 役	小 金 丸 明 人 第一営業本部長
取 締 役	片 岡 達 哉 管理本部長 兼経理部長
取 締 役	阿 比 留 宣 栄 本社工場本部長 兼業務部長
取締役 監 査 等 委 員	河 野 裕 行
取締役 監 査 等 委 員	濱 田 雄 久
取締役 監 査 等 委 員	島 田 忠 彦

(注) 河野裕行氏及び濱田雄久氏は、社外取締役であります。

※この中間報告書の記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

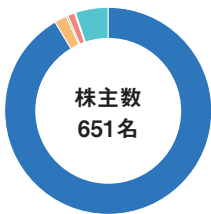
株式情報

(2025年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	5,208,000 株
発行済株式総数	1,602,000 株
株主数	651 名

所有者別分布状況



個人・その他	595名	(91.40%)
証券会社	13名	(2.00%)
金融機関	2名	(0.31%)
外国人	7名	(1.08%)
自己名義株式	1名	(0.15%)
その他の国内法人	33名	(5.07%)

大株主(上位12名)

株 主 名	持株数	持株比率
UHPartners2投資事業有限責任組合	156,400株	9.88%
特殊電極従業員持株会	118,900	7.51
光通信KK投資事業有限責任組合	118,100	7.46
UHPartners3投資事業有限責任組合	110,100	6.95
特殊電極取引先持株会	34,600	2.18
大野 昌克	34,000	2.14
坂西 啓至	34,000	2.14
宮田 純子	34,000	2.14
福田 博	33,600	2.12
坂本 浩司	30,000	1.89
株式会社関西みらい銀行	30,000	1.89
株式会社みなと銀行	30,000	1.89

(注) 持株比率は、自己株式(19,896株)を控除して計算しております。

配当方針・実績

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題の一つと考え、経営成績の状況、今後の事業展開等を勘案して、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。配当金額につきましては、DOE(連結株主資本配当率)2%を目処に配当を実施してまいります。

	1株当たりの配当金		
	中間	期末	年間
第76期 (2023/3)	18.00円	28.00円	46.00円
第77期 (2024/3)	44.00円	48.00円	92.00円
第78期 (2025/3)	46.00円	51.00円	97.00円
第79期 (2026/3)	50.00円	50.00円(予定)	100.00円(予定)

株主メモ

事 業 年 度	毎年4月1日～翌年3月31日
定 時 株 主 総 会	毎年6月
株 主 確 定 基 準 日	(1)定時株主総会・期末配当 3月31日 (2)中間配当 9月30日
単 元 株 式 数	100株
上 場 取 引 所	株式会社東京証券取引所 スタンダード市場
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
株 主 名 簿 管 理 人 事 務 取 扱 場 所	大阪府大阪市中央区伏見町三丁目6番3号(〒541-8502) 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
郵 便 物 送 付 先 (電 話 照 会 先)	大阪府大阪市中央区伏見町三丁目6番3号(〒541-8502) 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777(通話料無料)
公 告 方 法	電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行います。 ホームページ https://www.tokuden.co.jp
未 払 配 当 金 の 支 払 い に つ い て	株主名簿管理人である 三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください。



特殊電極株式会社

本 社 兵庫県加古川市平岡町土山899番5
TEL:078(941)9421／FAX:078(941)9422
ホームページ <https://www.tokuden.co.jp>



表紙イラストについて
「姫路工場の肉盛溶接」イラスト/網本武雄
複雑な形状のローラーを特殊鋼で覆う肉盛溶接。溶接の点を線へ、そして線を面へと広げていく作業だ。
最短でも2か月近くかかるという仕事の、青い輝きに魅了された。